

高校美術 1 (116-日文・美I-302) (3学期制)

学期	月	時	題 材	指導内容	教科書のページ
1 学 期	4	2	(鑑賞) オリエンテーション	「美術I」の学習で学ぶこと。授業を受ける時の注意。準備するもの。	全ページ
		6	(デザイン) 色彩の基礎と配色と調和	色彩について基本的事項を学ぶ。色彩調和や対比についても理解を深める。	44～49
	5	8	(デザイン) シンボルマークとロゴタイプ	「自分」を表現するシンボルマーク（インシャルマーク可）とロゴタイプを作る。文字と文字，文字とイラストなどを組み合わせて自分らしさを表現する。	50～55
		6	2	(絵画・彫刻) 人物クロッキー	生徒相互がモデルになってクロッキーをする。人物の骨格，重心，バランス，動勢などに注意する。
	7		8	(絵画・彫刻) 親しい人を描く	家族や友人など自分にとって大切な人を描く。家族を描く場合には始めにスケッチをして，そのスケッチを見ながら描く。
	8	夏期課題風景スケッチ 「私の住む町」 自分の住む町の好きな場所，紹介したいところなどをスケッチし提出する。			
2 学 期	9	2	(鑑賞) 日本の絵画	絵巻物や障壁画，水墨画，浮世絵など日本美術における絵画作品を鑑賞する。（近現代絵画も含む。）	4・5,19,22,28～32,34
		8	(絵画・彫刻) 自由模写・名作から学ぶ	日本や西洋の絵画の中から好きな作品を選び，自分の感性に基づいて自由な立場で模写する。	4・5,10～26,28～35,38～41,70・71
	10	10	(絵画・彫刻) 彫塑・友人の頭像をつくる	友人をモデルにして塑像で頭像をつくる。量感，動勢などの表現に注意しながら，塑像の基本的技術を学ぶ。	7,12・13,36～41
		11	2	(鑑賞) 道具のかたち	プロダクトデザインの作例を鑑賞し，人間が作った道具と美について考えたことをレポートにまとめる。また，自分の考えた形をスケッチで表現する。
	12		6	(デザイン) 案内をデザインする。 (ウェイ・ショウイングとダイアグラム)	美術室までの案内，自宅へ帰る道の表示など，自由な発想で標識等を考え，スケッチや写真などによって計画をプレゼンテーションする。または，移動にかかる時間などをダイアグラムを用いて表現する。
3 学 期	1	4	(鑑賞) 今日の美術	20世紀以降の美術をスライドによって鑑賞する。デザイン，建築，ファッション，各地で開催されているアートフェスティバルなども取り上げる。鑑賞レポートを提出する。	3,8・9,22～27,33～35,40～43,56・57,60・61,66・67,70・71,78・79
		2	10	(映像メディア表現/デザイン) 形を切り取る・瞬間を切り取る	1年間撮り溜めた写真をまとめ，コメントを加え，思い出を記録した写真集を作る。レイアウトやタイポグラフィを考え，本としてまとめる。
	3	2	(鑑賞) 「美術I」の学習のまとめ	「美術1」の学習で制作した作品や，学んだことを整理し，これからの学習につなげる。	全ページ

高校美術 1 (116-日文・美I-302) (2期制)

期	月	時	題 材	指導内容	教科書のページ
前 期	4	2	(鑑賞) オリエンテーション	「美術I」の学習について・年間の授業計画・用意する材料や用具。	全ページ
		4	(絵画・彫刻) 人物デッサン	自分の手，顔などを鉛筆デッサンし，人間のからだの形について理解を深める。	7,9,12・13
	5	2	(絵画・彫刻) 絵の具を知ろう	さまざまな絵の具とその性質について理解する。顔料と展色剤を混ぜて実際に絵の具をつくってみる。	14・15
		6	(絵画・彫刻) 静物を描く	ピンや器などの器物と果実等を組み合わせて描く。視点や構図を考えて描く。	16・17,35
	6	6	(絵画・彫刻) 風景を描く(校内風景)	構内の風景を描く。描くことを通して自分の学校に親しみが持てるようにする。普段見過ごしているような何気ない場所にも思わぬ発見があることを理解する。	18～21,35
		7	6	(映像メディア表現) ばらばら漫画をつくる	小さなカード状の紙に，少しずつ動く絵を連続して描き，ばらばら漫画をつくる。アニメーションの原理について理解する。
	8		夏期課題(美術館見学) 美術館や展覧会等を見学し，普段の授業ではできない実際の作品を鑑賞する。鑑賞した作品や作家について感想をまとめたレポートを提出する。		
	9	2	(鑑賞) 夏期課題レポートの発表会	夏期課題で提出したレポートを基に，自分の好きな作家，作品について発表する。	全ページ
6		(デザイン) 色彩効果を生かした平面構成	色の三属性，対比，配色などについて学び，色彩効果を生かした平面構成を制作する。	44～49	
後 期	10	8	(デザイン) 文化祭ポスターの制作	学校行事のためのポスター制作を通して，視覚伝達デザインの意味や機能について理解する(レタリング，色彩，レイアウト等の理解)。作品は文化祭のときに展示する。	44～49
		11	6	(絵画・彫刻) 夢の世界を描く	想像力を働かせて現実には無い夢の世界を描く。独創的な自分だけの世界が表現ができるようにする。
	12		6	(デザイン) リ・デザイン	身近な生活を見つめ直し，既製の物を新しい見地から捉え直し，独創的なアイデアが表現できるようにする。実現性があるかどうかは問わない。
		1	4	(鑑賞) 美術とデザインの歴史	スライド等によって，多くの作例を鑑賞しながら，美術とデザインの歴史の概要を学ぶ。鑑賞によって理解したことをレポートに書いて提出する。
	2		10	(絵画・彫刻/デザイン) シルクスクリーン版画	単純化した形態を，シルクスクリーン版画で表現する。孔版画の原理を理解する。市販のカットング法によるシルクスクリーンキットを活用する。
	3	2	(鑑賞) 「美術I」の学習のまとめ	1年間の学習を振り返り，制作した作品や学んだことを整理し，美術について更に理解が深まるようにする。	全ページ

※この見開きに表記した題材名は，関連する教科書のページ内容から想定したもので，教科書の目次にある題材名とは異なっている。